

## 福岡市指定管理者の選定に係る公正手続評価委員会設置要綱

(令和 4 年11月18日局長決裁)

## (趣旨)

第 1 条 この要綱は、指定管理者の選定における公正な選定手続について意見収集するため設置する福岡市指定管理者の選定手続に係る公正手続評価委員会（以下「委員会」という。）の組織、会議、運営等に関し必要な事項を定めるものとする。

## (委員会の目的)

第 2 条 委員会では、次の事項について、委員から参考となる意見を収集する。

- (1) 指定管理者の選定過程に係る再苦情処理に関すること。
- (2) 前号に掲げる事務のほか、市長が必要と認める事項についての評価に関すること。

## (委員会の委員、任期等)

第 3 条 委員会は、委員 5 人以内で組織する。

- 2 委員は、「福岡市公正入札監視委員会」の委員を以って充てる。
- 3 委員の任期は、前項の委員会の任期とする。ただし、委員が欠けた場合における補欠の委員の任期は、前任者の残任期間とする。
- 4 委員は、再任されることがある。
- 5 委員の氏名及び職業は公表するものとする。
- 6 委員は、職務上知り得た秘密を漏らしてはならない。その職を退いた後もまた同様とする。
- 7 委員は、第 2 条第 1 号の事務に関して、自己又は 3 親等以内の親族の利害に関係のある議事に加わることができない。

## (委員長)

第 4 条 委員会に委員長を置き、委員の互選によりこれを定める。

- 2 委員長は委員会を主宰し、委員会の議事進行に必要な事項を定める。
- 3 委員長に事故があるとき又は委員長が欠けたときは、あらかじめその指名する委員がその職務を代理する。

## (会議)

第 5 条 委員会は、市長が開催する。

- 2 委員会は原則として公開とする。ただし、委員会において意見を聴取する内容が、福岡市情報公開条例第 7 条各号に掲げる情報（非公開情報）に関するものであると認めるとき、又は、公開することにより、会議の適正な運営に著しい支障が生じると認めるときは、この限りでない。
- 3 公開による委員会の会議は、市長の許可を得て、これを傍聴することができる。
- 4 委員会の会議に係る傍聴の手続等については、市長が定める。

(庶務)

第6条 委員会の庶務は、総務企画局人事部組織定数課において処理する。

(報償)

第7条 委員会に出席した委員には、福岡市特別職職員等の議員報酬、報酬、費用弁償及び期末手当に関する条例の規定により附属機関の委員長又は委員に支給される額に準じた額を報償として支払うものとする。

(細目)

第8条 この要綱に定めるもの及び第2条第2号の規定により別に定めるもののほか、委員会の運営に関し必要な事項は、市長が定める。

附 則

この要綱は、令和4年11月28日から施行する。